

市民参加実施結果シート

結果 (途中 **終了**)
 平成30年4月1日時点

担当課(環境政策課)

2 市民参加の手続 実施結果について

通称	流山市の生物多様性の保全に関する計画の策定	市が考える 市民等への影響	<メリット> 市内の生物多様性を保全・回復するために、動植物のモニタリング調査や、緑の保全、再生、整備、生物多様性の啓発を推進している。戦略に基づく施策を実施することで、計画的かつ継続的に取組むことができ、豊かな自然環境を将来の世代に残していくことができる。 <デメリット> 特になし。
名称	生物多様性ながれやま戦略		
概要	平成22年度の策定から概ね6年が経過したことから、見直しを行うもの。計画期間は、平成22年度から平成71年度までの50年間としており、生物多様性の保全を通じて「多くの生きものが生息・生育する多様な環境」を目標とし、重点拠点における具体的な施策を定めているもの。		
市民参加の実施結果を踏まえた担当課の意見	環境審議会及び策定部会では、活発に審議が行われ、戦略案に反映した意見もあった。パブリックコメントでは、広報やホームページで周知を行い、2名から11件の意見があり、一部を戦略案に反映した。		

(1)市民参加の実施内容

市民参加の方法を選択した理由・実施時期(流れ)を選択した理由	(1)目的 ・審議会等：公募の委員を含む環境審議会により本計画を策定するもの。 ・パブリックコメント：素案作成時に、素案に対する市民意見を広く求めるもの。時間や場所等に拘束されず、意見表明ができるパブリックコメントを選択することで、素案に対し、幅広い市民から意見聴取が可能と考えたため。 (2)理由 本戦略は、市内の生物多様性の保全・回復を計画的に行うために定めるもので、国の法及び流山市第2次環境基本計画が上位となり方向性が定められている。本戦略の策定部会には、審議会委員に加え環境団体から3名を特別委員として迎えて意見聴取を行っている。
--------------------------------	--

市民参加の手法	①開催告知日	③募集期間	④受付方法	⑤開催日等	⑥人数等	⑦人数構成内訳	⑧結果の公表	⑨市民参加手続実施後の検証	⑩意見の反映	⑪工夫したこと	⑫その他特記事項
環境審議会	<HP> ※開催1ヶ月程度前から掲載 <広報> 【平成28年度】 第4回 10月1日号 第5回 12月1日号 第6回 3月1日号 【平成29年度】 第3回 6月21日号 第4回 7月11日号		—	【平成28年度】 第4回 平成28年10月19日 第5回 平成28年12月13日 第6回 平成29年3月27日 【平成29年度】 第3回 平成29年7月3日 第4回 平成29年7月24日 答申 平成29年7月27日	委員数 11名	<審議会委員の構成> 公募の市民等：4名 学識経験を有する者：4名 事業所を営業者：1名 農業団体を代表する者：1名 環境団体を代表する者：1名	<HP、情報公開コーナー> ※概ね1ヶ月以内に議事要旨を掲載		○ 意見を反映した(案を修正した) ○ 案を修正しなかった ○ その他		
生物多様性ながれやま戦略策定部会	<HP> ※開催1ヶ月程度前から掲載		—	【平成28年度】 第1回 平成28年11月18日 第2回 平成29年1月27日 第3回 平成29年2月28日 【平成29年度】 第1回 平成29年4月25日 第2回 平成29年5月26日	委員数 5名	<審議会委員の構成> 審議会委員：2名(環境団体1名、公募市民1名)に加え、特別委員として生物多様性に係わる市民団体より3名	<HP、情報公開コーナー> ※概ね1ヶ月以内に議事要旨を掲載		○ 意見を反映した(案を修正した) ○ 案を修正しなかった ○ その他		
パブリックコメント	<広報> 平成29年11月21日号に掲載 ※市HPにて随時開催告知	意見受付期間 平成29年11月22日-平成29年12月21日	郵便 FAX メール 持参	-	2名11件	-	ホームページ	平成30年2月22日	○ 意見を反映した(案を修正した) ○ 案を修正しなかった ○ その他	市民の方が判りやすいように、また、持ち帰って見られるように、改正内容等をまとめた、「概要版」を作成し、パブリックコメントの冊子に挟み込み、意見を募った。	

